

## 2023 年度 授業計画(シラバス)

学 科	作業療法学科	科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	内科学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	昼間部2年	学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	樋口 舞				
実務経験と その関連資格	作業療法士として回復期リハビリテーション病院にて4年勤務。(身体障害者領域) また児童デイサービス、訪問リハビリで地域、在宅への支援を経験。 各種心身機能・活動・参加・環境に対する各種評価・作業療法を実施。				
《授業科目における学習内容》					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・解剖生理学の復習をしながら病態の理解をし、患者像をイメージしていきます。</li> <li>・病態の理解をもとにリハビリテーション時の注意点を考えてもらいます。</li> <li>・臨床の場で使える知識と技術を習得できるよう、演習なども多く取り入れていきます。</li> </ul>					
《成績評価の方法と基準》					
定期試験 :60%、レポート:10%、小テスト :30%					
《使用教材(教科書)及び参考図書》					
・標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 内科学(第4版)					
《授業外における学習方法》					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容が多いので、理解度の確認のため3回小テストを行います。</li> <li>・事前に指定した範囲の教科書を読んでおいてください</li> </ul>					
《履修に当たっての留意点》					
内科疾患はその方の生活に根差している事が多いです。患者さんの生活背景も含めて病態を理解することで患者像がイメージしやすいです。また、病態を学ぶことで健康の定義も考えることになります。患者さんだけでなく自身や周りの人への健康についても考えていきましょう。					
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	授業を通じての到達目標	内科学をに必要な基礎知識を振り返り準備することができる 臨床の場での内科学の必要性について説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む	
	各コマにおける授業予定	授業オリエンテーション			
第2回	授業を通じての到達目標	循環器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む	
	各コマにおける授業予定	4章循環器疾患			
第3回	授業を通じての到達目標	循環器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む	
	各コマにおける授業予定	4章 循環器疾患			
第4回	授業を通じての到達目標	循環器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む	
	各コマにおける授業予定	4章 循環器疾患			
第5回	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む	
	各コマにおける授業予定	5章 呼吸器疾患			

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	呼吸器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	5章 呼吸器疾患		
第7回	授業を通じての到達目標	消化器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	6章 消化器疾患		
第8回	授業を通じての到達目標	肝胆膵系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	7章 消化器疾患		
第9回	授業を通じての到達目標	血液・造血器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる 感染症の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	8章 血液・造血器疾患12章 アレルギー疾患・膠原病		
第10回	授業を通じての到達目標	血液・造血器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる 感染症の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	8章 血液・造血器疾患12章 アレルギー疾患・膠原病		
第11回	授業を通じての到達目標	代謝性系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	9章 代謝性疾患		
第12回	授業を通じての到達目標	内分泌系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	10章 内分泌疾患		
第13回	授業を通じての到達目標	腎・泌尿器系疾患の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	11章 腎・泌尿器疾患		
第14回	授業を通じての到達目標	予防方法について説明でき、実践することができる感染症の病態・検査・症状・治療を説明することができる	教科書	授業範囲の教科書を読む
	各コマにおける授業予定	13章 感染症		
第15回	授業を通じての到達目標	内科学のポイントをまとめることができる	教科書	内科学のポイントを復習する
	各コマにおける授業予定	全体復習		